

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-700-4 重大事故クラス2 機器に用いられるクラス1 機器の事故時の強度評価について）

《参考》 柏崎刈羽原子力発電所第7号機(2020/10/12版)	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
		<p>補足-700-4【重大事故等クラス2 機器に用いられるクラス1 機器の事故時の強度評価について】</p> <p>1. はじめに</p> <p>2. 施設時の要求と既工認の強度評価状況</p> <p>3. 重大事故等クラス2 機器でクラス1 機器の強度評価方針</p> <p>4. 原子炉圧力容器の強度評価方法</p> <p>4.1 確認内容</p> <p>5. 重大事故等クラス2 管でクラス1 管の強度評価方法</p> <p>5.1 応力評価</p> <p>5.2 板厚評価</p> <p>6. 重大事故等クラス2 弁でクラス1 弁の強度評価方法</p> <p>別紙1 重大事故等クラス2 機器であってクラス1 機器（原子炉圧力容器、クラス1 管及びクラス1 弁）の強度評価において考慮する事故シーケンスの考え方</p>	<p>適用規格の差異（昭和45 告示適用プラントに設計・建設規格を適用することの妥当性について説明。）</p> <p>記載の差異（強度計算の評価条件や計算方法は計算書や計算方法で説明している。）</p> <p>評価対象の差異（評価対象に重大事故等クラス2 弁でクラス1 弁がある）</p> <p>記載の相違（全シーケンスを説明しているか、代表して1 つを説明しているか。）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

■：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-700-4 重大事故クラス2機器に用いられるクラス1機器の事故時の強度評価について）

《参考》 柏崎刈羽原子力発電所第7号機(2020/10/12版)	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
			記載の相違（建設時にジェット荷重を考慮していなかったため、ジェット荷重の考え方について説明している。）